

要予約 定員120名 入場無料

イギリス及びドイツの 成年後見制度の 現状について

わが国の成年後見制度は、変革のときを迎えている。国や社会は、成年後見制度の重要性に気づき、資産の多寡、申立人や後見人候補者の有無にかかわらず、さらに能力を一律に否定されることなく、公的な支援のもと、「誰でも利用できる制度」にしなければならない、という進路に大きく舵取りがされつつある。こうした状況において重要なことは、日本の成年後見制度をどのような仕組みへと発展させていくか、というビジョンを持つことであり、そのヒントをドイツ、イギリスの制度から学びたい。2国は、再々の法改正を経て、今なお発展を続け、世界の成年後見制度をリードしている。日本の成年後見制度をどのように変革するのか、そして何を指すのか、高名な学者から2国の基本的な仕組みや動向を知ることにより変革へのアイデアを探りたい。

開催日時 平成25年**5月24日(金)**
14:30開場・15:00開会～19:00

開催場所 **ベルサール神保町**
東京都千代田区西神田3-2-1
住友不動産千代田ファーストビル南館2F(A・Bのお部屋です)

交通機関 「九段下駅」7番出口 ▶▶▶ 徒歩3分(東西線)
「九段下駅」5番出口 ▶▶▶ 徒歩4分(半蔵門線・新宿線)
「神保町駅」A2出口 ▶▶▶ 徒歩5分(半蔵門線・新宿線・三田線)

登壇者 (日本語通訳が付きます)



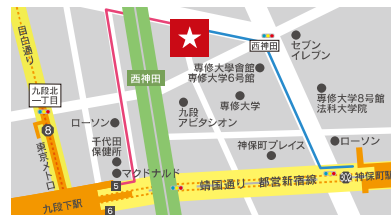
デンゼル・ラッシュ氏
イギリス・
ロンドン保護裁判所上席判事



フォルカー・リップ氏
ドイツ・
ゲッチンゲン大学教授

お申し込み方法

住所、氏名、職業、電話番号を明記の上、**ハガキ**か**FAX**にてお申し込みください。折り返し先着順にて入場整理券(ハガキ)をお送りいたします。



ハガキでご応募の方

〒160-0003
東京都新宿区本塩町9番地3 司法書士会館5F
成年後見センター・リーガルサポート本部「成年後見講演会」係

FAXでご応募の方

裏面の**FAX送信用紙**にご記入の上、下記番号へ送信してください。

FAX 03-5363-5065

応募
締め切り

平成25年**5月15日(水)** 必着

第10回学術大会 任意後見制度の 現状と問題点

【日時】平成25年**5月25日(土)**
10時～18時30分

【開場】午前9時30分

【場所】中央大学多摩キャンパス 8号館 8308教室
(東京都八王子市東中野742-1)

【聴講料】正会員・賛助会員(2名まで)・会友/無料
一般/2,000円

【プログラム(予定)】

10:00 開会挨拶

10:05

基調報告 「任意後見制度の存意義・再考」(仮)

① 新井誠(中央大学)

基調報告 「弁護士からみた任意後見制度の現状と改善提言」(仮)

② 布施憲子(弁護士)

基調報告 「司法書士からみた任意後見制度の現状と改善提言」(仮)

③ 高橋弘(司法書士)

基調報告 「公証実務における任意後見制度の現状と課題」(仮)

④ 寺尾洋(公証人)

12:00 昼食休憩

13:00 総会

13:30 休憩

13:40 特別講演①D.ラッシュ(イギリス・ロンドン保護裁判所上席判事)

14:40 特別講演②V.リップ(ドイツ・ゲッチンゲン大学教授)

※特別講演①②は同時通訳が付きます。

15:40 休憩

15:55 パネルディスカッション

18:30 閉会

お申し込み方法 住所・氏名・職業・電話番号をご記入の上、
下記の方法でお申し込みください。

ハガキでお申込の方

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-7-16
(株)民事法研究会内 日本成年後見法学会事務局

FAXでお申込の方 **03-5798-7278**

e-mailでお申込の方 **j_jaga@nifty.com**

※懇親会(参加費5,000円)参加の有無もご明記ください。

お問い合わせ **03-3359-0541** 受付時間/月▶金 9:00～17:00

リーガルサポートは全国の司法書士が構成する団体です。

主催 公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポート

後援 日本成年後見法学会・日本司法書士会連合会